

4 都市計画マスタープランの構成

都市計画マスタープラン（令和2（2020）年3月）の構成

【まちづくりの将来像】豊かな自然・歴史と文化に彩られた果樹園交流のまち

【将来都市構造】コンパクト・プラス・ネットワーク型

現行都市計画マスタープラン（平成21（2009）年3月）の構成

【体系】 平成21（2009）年3月以降のまちづくりの動向○・課題■

都市構造	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 合併して14年が経過、地域特性を踏まえた一体的な都市構造の形成</li> </ul>
土地利用の方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 人口減少が進む中においても、土地価格が比較的安価で土地利用規制が弱い郊外の宅地開発の増加</li> <li>■ 人口減少により既存市街地の空洞化による活力が減少することから、都市機能の集約化や拠点性を高める取り組みが必要</li> <li>■ 中心市街地における魅力を高めるための賑わいの創出が必要</li> </ul>
道路・交通体系整備の方針	<p>【道路】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 広域道路網の整備等に合わせた周遊性の高い道路整備（西関東連絡道路の供用開始・国道411号の拡幅）</li> <li>■ 都市計画道路の見直し・整備</li> <li>■ 移動だけでなく複合的に活用できる道路整備</li> </ul> <p>【交通】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ デマンドバスの運行及び路線バス網の充実</li> <li>■ 地域間の交流を図る利便性の高い交通ネットワークの推進</li> </ul>
都市環境の形成方針	<p>【都市施設】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 「甲州市公共施設等総合管理計画」等による公共施設の更新・統廃合・長寿命化の推進</li> </ul> <p>【景観】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 日本農業遺産の認定</li> <li>○ 世界農業遺産、文化的景観への認定に向けての取り組み</li> <li>○ 「甲州市景観条例・景観計画」の策定による景観施策の推進</li> </ul> <p>【歴史・文化】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 多数の歴史・文化資産を活用したウォーキングイベント</li> <li>○ 「甲州市歴史的風致維持向上計画」の認定による歴史・文化資産を活かしたまちづくり</li> <li>■ 多様な資源（歴史、文化、自然）を活かしたまちづくり</li> </ul> <p>【防災】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 頻発する自然災害等への備え</li> <li>■ 防災意識の向上及び体制づくり</li> </ul>

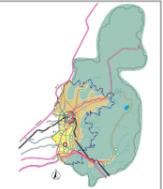
将来都市構造を目指すための留意点

- 留意点1**
- ・「コンパクト・プラス・ネットワーク」を推進していくために必要な都市構造の役割の明確化
- 留意点2**
- ・各地域の特性を活かした「拠点」の位置づけ
  - ・特に、コンパクトな市街地を形成するため、用途地域内での機能集約、都市基盤の整備
- 留意点3**
- ・多極ネットワーク型を目指す道路・交通のネットワークの位置づけ
  - ・「広域」→「地域間」→「地区内」といったレベルに分けた道路・交通計画
- 留意点4**
- ・住民との協働によるまちづくりを推進するための分かりやすい計画とするため、以下の項目を追加
  - 歴史の中で形づくられた地域毎の独特な「景観」
  - 自然災害への意識向上をはかるための「防災」
  - 様々な「地域資源」を活かした賑わいづくり

全体構想

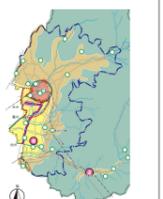
**都市構造**

「土地利用の基本エリア」、「拠点」「軸」の3つの要素に分け整理  
⇒25ページ



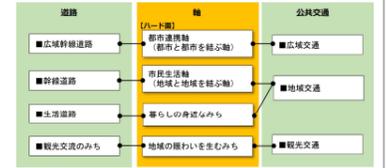
**土地利用**

土地利用の骨格を形成する「エリア」、特性を踏まえた「ゾーン」、新たな土地利用の「検討ゾーン」の3つの要素に分けて簡略化して整理  
⇒30ページ



**道路・交通体系**

道路と公共交通の整備方針を整理  
⇒37ページ



**地域資源+賑わい**

様々な地域資源を活かした「地域資源+賑わい交流まちづくり」の方針を整理  
⇒42ページ



**美しい景観づくり**

産業・観光・文化といった様々な分野に関連していることから、保全・活用に向けた取り組みを展開する必要があることから、まちづくりにおける一つの視点として方針を整理  
⇒47ページ



**防災まちづくり**

頻発する異常気象への対応の遅れは、被害を深刻化させるため、防災への意識づけは重要であることから、まちづくりにおける一つの視点として方針を整理  
⇒50ページ

